

# 令和4年度 事業計画（案）

## 養育理念

子どもが最善の利益を得て、健康で心豊かに生活できるように、子どもの生活・健康・教育が守られ、子どもの権利が優先される施設運営に努める。

## 指導方針

人肌と木肌のぬくもりの中で、家庭に勝る子育て及び、人を愛する情緒豊かな人格の形成がなされるよう努める。

## 1. 事業計画

社会経済、人口の減少、政治問題等が変化しても、福祉行政の大きな変化・改革がない間は、八代乳児院の経営、養育理念は変わらない。

ここ数年の入所率にあまり変わりはないが、令和4年度についての暫定定員の心配はないと思われるため、経営的には安定した運営が行われると思う。

また、国が進める地域支援、家族支援のための専門職員（家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、心理士等）の加配が見込めるため、八代乳児院においても積極的に人材を確保し雇用していきたい。

現時点においても毎日の感染者数は少しずつ減ってはいるもののまだまだコロナウイルスの感染は終息していない。八代乳児院でも感染者が発生し次々と感染が広がり、大変な日々を過ごしたが、関係機関には多大なるご協力を頂き終息させることが出来た。しかしこれからも変異株の出現、感染の拡大が予想されるためこれまで以上の感染予防対策及び感染拡大防止対策が必要だと思う。そのため、これまで使用してきたような感染防止及び感染拡大防止用品を、医療現場で使用されているようなレベルのものに変更していきたいと思う。それと同時にこれまで通り感染しない生活スタイルの維持を徹底していかなければならない。

また、子ども達の生活においても、新型コロナウイルス感染の防止対策を最大限に考えたものとなるため、行事や外出等が制限されるが創意工夫によって楽しく明るい毎日にしたいと思う。

研修会、会議等においても、コロナウイルスの蔓延や感染拡大次第で開催が中止されたり、オンラインで行うことが主流になっている。オンラインでの開催になると、受け取り・発信する情報量が制限されるが、インターネットの環境が整えばどこでも参加できるため、積極的に参加していきたい。

## 2. 子育て支援

子育て支援において、八代市の委託を受け病児・病後児保育事業を行っているが令和3年度の利用者数は新型コロナウイルス感染症の流行により減少しているが、前年度と同じ程度の利用があっている。病児・病後児の預かりニーズは無くなるこ

とは無いため引き続き事業を継続する。

- (1) 子ども預かり相談については、ショートステイ事業・トワイライトステイ事業・デイサービス事業、又病児・病後児健康支援事業を活用しながら、短期・長期の保育要求を受け止め地域社会のニーズに合ったサービスを提供する。
- (2) 諸事情により家庭で子供を養育できず困っている人に、施設の存在と役割を認識してもらうための各種活動を行う。  
(乳児院だよりの刊行及び配布先の洗い直し)
- (3) 地域住民の社会福祉事業への理解と協力を促すため、院内行事の活用、参加を呼びかけ、施設や子どもの生活を知ってもらい、児童福祉の向上に協力を求める。

### 3. 地域福祉拡充について

上記の子ども子育て支援に加え、本年度より生活困窮者レスキュー事業を開始する準備を行う。

### 4. 職員勤務体制

職員の配置体制は例年と変化はない。  
週5日制、一日8時間労働とする。

### 5. 健康面

乳幼児

定期健康診断 毎月1回以上実施する。病虚弱児については随時行う。

毎日朝昼2回、検温・視診の実施

手洗い、うがいの励行

職員

職員健康診断 春・秋2回実施（血液検査、レントゲン）

保育関係者検便 毎月1回

（赤痢菌、サルモネラ菌、O-157、O-26、O-111）

別紙

## 入所児処遇について

### 1. 保護者と立体的、総合的子育ての実施

- ① 子どもと親の関係が深く保持されるように、電話・手紙・家庭訪問等によって面会に来るよう保護者に働きかける。
- ② 保護者が共に子どもを育てるという意識を持つように、今保護者に何が出来て、何が出来ないかを話し合いながら援助していく。
- ③ 保護者と子供たちが共に楽しみ触れ合える機会を多く持つように工夫する（行事や催し物開催時に招待状を送付し参加を促す。又、不参加の保護者には写真入のメッセージや子供の様子を手紙に書いて送付する。）

### 2. 保護者と乳児院との関りを深める

- ① ケースマザー及び家庭支援専門相談員を中心に、保護者と施設の信頼関係作りに努め、深め合うためのより良い方法を考える。
- ② 入所児のケースの状況により職員間で意思統一が必要な場合や保護者との意思の疎通がうまくいかない場合は、臨時ケース会議を開き院全体の意思の統一を図り、対応について協議する。
- ③ 家庭に帰る子供が、親とうまく暮らしていけるよう、家庭引取りまでに親子関係が十分できるよう配慮する。又、家庭環境を把握するため家庭訪問を実施する。

### 3. 家庭支援専門相談員の役割

- ① ケース会議時に、子どもと保護者の状況について情報交換を行い、又長期・短期入所児それぞれの展望について協議する。
- ② 入所児の担当者と共に保護者との懇談や、必要な場合は家庭訪問を行う。
- ③ 家庭復帰を進めるだけでなく、家庭復帰後もアフターケアをしていく。
- ④ 児童相談所等関係機関との連携調整

### 4. 里親支援専門相談員

- ① 児童相談所、里親、施設の連絡調整
- ② 里親の新規開拓
- ③ 里親希望者及び養子縁組希望者への養育相談
- ④ 里親への研修及び里親サロンの運営
- ⑤ 里親家庭への訪問及び電話相談

### 5. 処遇内容を豊かにする

- ① 一人ひとりの発達保障と要求を大切にするため、個別保育や小集団保育を取り入れる。
- ② 子ども達が楽しいと思える保育を行う。又、その為の学習を行う。
- ③ 社会経験を豊かにするため、積極的に院外に出かける。  
(買い物、散歩、昼食外出等短時間でも工夫して外出する)

## 6. 健康な子どもを育てる

- ① 自然治癒力を高めるために、毎日の生活の中で体力・抵抗力をつける。  
(薄着、手洗い、散歩、水遊び、乾布摩擦など)
- ② 病児や慢性疾患を持った子どもの対応について、経験主義に陥らないよう注意する。又、薬や初歩的なケアについても保育看護の理念に沿って繰り返し学習する。

## 7. 精神的安定

- ① 措置変更の際、受け入れ施設が決まったら、子どもの精神的負担を軽減するため措置変更先の施設を訪問し、慣らし保育を行う。

令和4年度 職員研修及び行事予定表

<p>4月                  ケアワーカー部会代表者会（19日）                  事務担当者総会（21日）                  相談援助部会役員会（19日）                  九州乳児福祉協議会施設長会</p>	<p>10月                  全国乳児院協議会                  福岡県乳児院協議会実地研修                  県経営協セミナー                  ケアワーカー部会研修会                  給食担当者部会研修会</p>
<p>5月                  第1回施設長会（11日）                  全国乳児福祉協議会協議員総会                  城南地区児童施設研修会                  ケアワーカー部会総会（24日）                  給食担当者部会総会、研修会(18日)</p>	<p>11月                  県里親会研修                  養護協議会初級現任訓練                  虐待防止連絡会                  福岡県乳児院協議会職員研修会                  熊本県乳児部会研修会</p>
<p>6月                  新任職員研修                  県経営協総会                  事務担当者部会研修会                  苦情処理委員会                  九州児童福祉施設職員研究大会                  （14日～16日）</p>	<p>12月                  熊本県養護協議会施設長会                  乳児院上級職員セミナー                  乳児院医療・看護セミナー                  ケアワーカー部会看護師連絡会</p>
<p>7月                  全国乳児院研修会                  九乳協施設長会、事務担当者研修会                  第2回熊本県養護協議会施設長会                  熊本県乳児部会講演会                  海水浴</p>	<p>1月                  初詣                  運営委員会                  ファミリーソーシャルワーク研修会                  施設会計研修会                  苦情解決研修会</p>
<p>8月                  24時間TV募金活動                  相談援助部会役員会                  ナザレ園園遊会                  看護師連絡会</p>	<p>2月                  九州乳児院職員研修会（未定）                  八代市福祉交流会                  ケアワーカー部会、事務担当者部会、給食担当者部会、相談援助部会研修会</p>
<p>9月                  病児病後児看護研修会                  ケアワーカー部会役員会                  ふれあい観月会（未定）</p>	<p>3月                  熊本県養護協議会施設長会                  救急蘇生訓練                  理事研修会                  ふれあいひな祭り</p>